

議案 1

令和 6 年度事業報告

1. 会議

- ア 公共交通で暮らしやすい未来を実現するプロジェクトチームを発足（2024 年 5 月）
 - ・公共交通全体の在り方を検討するため、市民会議の部会として、上記プロジェクトチームを発足
 - ・有識者、交通事業者、利用者・地域代表、担い手（運転士）、行政の各分野の代表と議論を重ね、PT を含めた、関係者間での議論を 40 回以上実施
 - ・令和 6 年 10 月に「中間とりまとめ」、令和 7 年 3 月に「目指すべき公共交通の姿」を市民会議として公表
- イ 走行環境改善部会の 3 年ぶりの開催（令和 7 年 2 月）

2. 利用促進事業

- 島根スサノオマジック・交通事業者 4 者・松江市による連携協定締結
 - ・公共交通の利用促進を目的に連携協定を締結
 - ・「WESTER」を活用したスタンプラリーや、スサノオマジック選手による車内アナウンスなどを実施
 - ・スタンプラリーには約 370 名が参加

3. 人材確保事業

- ア バス運転体験会&バス・タクシー就業フェア(平田自動車教習所)
 - ・出雲市と合同で「バス運転体験会&バス・タクシー就業フェア」を初開催
 - ・来場者 20 名のうち、出雲市の交通事業者も含め 5 名を採用
- イ 交通業界の魅力発信（「松江さんちの交通大作戦」）
 - ・交通業界の魅力や旬の施策を、TikTok、Instagram にて発信
 - ・「バス運転手の 1 日」は 2.5 万回再生を記録

4. 調査事業

高校生アンケート調査

- ・市内の高校生全員（約 7,000 名中、2,577 名から回答）を対象に通学に関するアンケート調査を実施
- ・「目指すべき公共交通の姿」（第 5 回 PT 資料）の基礎データとして活用